

いわきっ子入学支援シートにかかる Q & A

<提出について>

Q: 「入学支援シート」を出さないと学校内での配慮が受けられないのでしょうか。	A: 提出をしないと、配慮が受けられないというものではありません。「入学支援シート」を提出することのよさの1つは、入学後に配慮してほしいことなどを関係機関が話し合い、早期に対応を行うことができることです。 シートには保護者の方をはじめ、お子さんを支える様々な方からのお子さんの情報が書かれており、具体的な関わりを考える上での大切な資料となります。
Q: 小学校入学に当たって心配があります。「入学支援シート」を提出する基準等がありますか。	A: 基準等はありません。「入学支援シート」の提出について迷われる場合には、所属する園や相談・支援を受けている機関にご相談ください。 不安な点があれば、学校にお伝えください。
Q: 「入学支援シート」の提出に保護者の同意が得られない場合には、どうしたらいいのでしょうか。	A: 保護者によって、障がいの理解やお子さんの実態の認識が十分でない等の理由で、「入学支援シート」の提出について、同意が得られない場合も考えられます。 このような場合は、時間をかけて保護者の理解を促していきます。支援の目的はお子さんの困り感の軽減であることを伝え、保護者との信頼関係を築いていく必要があります。 保護者には、お子さんの入学後の生活を円滑にスタートさせるために、これまでの支援情報を学校に伝えるのだ、ということを説明してください。それでも同意が得られない場合は、無理することなく進めてください。

<記入について>

Q: 必ず保育所・幼稚園等の先生にも書いてもらわないといけないのでしょうか。	A: 必ず保育所・幼稚園等の先生に書いてもらわないといけないものではありません。しかし、保育所や幼稚園等で行ってきた指導の工夫や配慮などを記載し、小学校へ引き継ぐことは、お子さんが豊かで楽しい学校生活を送れるようにするために大切なことと考えます。児童発達支援事業所等に通っていた場合には、その機関等にご記入いただくと、お子さんの特性に合わせた具体的な配慮を行うことにつながります。
---	---

Q：保育所・幼稚園等 が記入後に、保護者が 読んで学校に提出す る流れでは、子どもの 表面的な事のみで、伝 えたい部分まで具体 的に記入できないの ではないでしょうか。	A：「入学支援シート」の作成にあたっては、あらかじめ保育所・幼稚園等でお子さんの状況や支援の内容を、保護者に理解していただくことが大切です。 ただ、シートの内容は保護者が見ることを前提に作成することになりますので、記入する際の表現には配慮も必要です。 シートの情報だけで引継ぎをするのではなく、シートの提出をきっかけに、保護者、保育所・幼稚園等、入学前支援機関、入学先が相互にお子さんの支援についての情報共有や連携が取れる関係を築くことが目的の一つです。
---	--

<提出後の活用について>

Q：提出された「入学支援シート」は出された後、小学校でどう使われるのでしょうか。	A：「入学支援シート」は入学後のお子さんへの具体的な支援や指導に使います。また、保護者の方や保育所・幼稚園等と、お子さんへの具体的な支援について、更に詳しい話をするための資料にもなります。 必要に応じて、校内での支援体制を整え、「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」として整理されます。
---	---